

3 子どもの健康

■ 各種健診 健康推進課 母子保健係 (Tel22-0179)

市では、以下のとおり健康診査を実施しています。
日程については市広報でもお知らせしています。

区分	実施場所	通知の有無	持参するもの	備考
1か月児健康診査	県内小児科 ※県外で受診希望の方はご連絡ください。	無	母子健康手帳 うんち色調カード 乳児一般健康診査受診票	うんち色調カード (胆道閉鎖症マスキング用)
3～4か月児健康診査	県内小児科	無	母子健康手帳 乳児一般健康診査受診票	アンケートを記入の上、受診時にお持ち下さい。
6か月児健康診査・BCG 予防接種	保健福祉センター9階	有 (5～6か月)	母子健康手帳 BCG 予防接種予診票 6か月児健康診査受診票	
9～10か月児健康診査	県内小児科	無	母子健康手帳 乳児一般健康診査受診票	
1歳6か月児健康診査 (小児科・歯科)	市内小児科 市内歯科医院	有 (1歳7か月)	母子健康手帳・1歳6か月児健康診査受診票 (小児科・歯科)	受診票裏面のアンケートをご記入下さい。 フッ素塗布あり。
2歳児いい歯健康診査	保健福祉センター9階	有 (2歳7か月)	母子健康手帳・2歳児いい歯健診受診票 (アンケートは記入して持参ください)	歯科健診・栄養のお話・仕上げ磨き指導・フッ素塗布等
3歳児健康診査 (小児科・歯科)	市内小児科 市内歯科医院	有 (3歳7か月)	母子健康手帳・3歳児健康診査受診票 (小児科・歯科)	目・耳の自己検査を実施し、用紙を小児科健診受診時にお持ち下さい。 フッ素塗布あり。
4歳6か月児発達検査	保健福祉センター9階	有 (4歳7か月)	母子健康手帳・4歳6か月児発達検査受診票、歯科相談票	

■ 予防接種一覧

健康推進課 母子保健係 (TEL22-0179)

定期の予防接種には、法に基づき市が行う、接種を強く勧める「定期接種（無料）」と接種するかどうか接種を受ける側に任されている「任意接種（自己負担）」があります。

【定期接種（無料）】

- 接種費用 無料で受けることができます。ただし、定められた期間を過ぎてしまうと、自己負担による任意接種となりますので、ご注意ください。
- 内 容 定期予防接種の10種のワクチンを接種することで、13種類の病気を予防することができます。
- 対 象 定期予防接種の対象者には、郵送にて個別にご案内します。
四種混合、ヒブ及び小児用肺炎球菌、B型肝炎ワクチンについては、出生届提出時や転入時にご案内します。

定期予防接種の種類	接種回数	接種が望ましい時期	対 象 者	方法
○四種混合 (百日せき・ジフテリア ・破傷風・ポリオ)	1期初回…3回 ※ 20日以上あけて接種	生後12か月まで	生後3か月以上 7歳6か月未満	個別
	1期追加…1回 ※ 3回目の接種終了後、6か 月以上あけて接種	生後12か月から18か 月に達するまで		
○二種混合 (四種混合の1期追加)	1回	11歳 (小学6年生)	11歳以上13歳 未満	集団
◎ BCG (結核)	1回	市が行う6か月児健診 にあわせて実施します	生後5か月以上 12か月未満	集団
◎ 麻しん風しん	第1期…1回	1歳時	1歳以上2歳未満	個別
	第2期…1回	6歳時 (年長クラス)	5歳以上7歳未満 ※小学校就学前1年間	
◎ 水痘	2回 ※ 3か月以上あけて接種(標 準的には6ヵ月~1年)	1歳児	1歳以上3歳未満	個別
○ 日本脳炎	第1期(初回)…2回 ※ 6~28日あけて接種	3歳時	3歳以上 7歳6か月未満	個別
	第1期(追加)…1回 ※ 初回終了後、6か月以上 (おおむね1年後に接種)	4歳時		
	第2期…1回	小学生4年生時		
○ 子宮頸がん ※1	3回 ※ ワクチンにより接種の間 隔が違います	中学生1年生時	12歳以上16歳 未満の女子 ※中学1年~高校1年に 相当	個別
○ ヒブ	4回(2か月以降) ※ 初回免疫は27日以上の間 隔をあけて3回。追加免疫は 7か月以上の間隔をあけて 1回。	生後2か月以上 7か月未満	生後2か月以上 5歳未満	個別
	3回(7か月以降) ※ 初回免疫は27日以上の間 隔をあけて3回。追加免疫 は1年後に追加。			
	1回(1歳以降)			

定期予防接種の種類	接種回数	接種が望ましい時期	対象者	方法
○ B型肝炎	3回（2か月以降） ※ 27日以上の間隔をあけて2回。その後1回目から139日以上あけて1回	生後2か月以上 9か月未満	平成28（2016）年4月1日以降に生まれた、1歳に至るまでの間にある者	個別
○ 小児用肺炎球菌	4回（2か月以降） ※ 初回免疫は、27日以上あけて3回、追加免疫は、初回終了後60日以上の間隔をおいて1歳後に1回接種	生後2か月以上 7か月未満	生後2か月以上 5歳未満	個別
	3回（7か月以降） ※ 初回免疫は、27日以上あけて2回、追加免疫は、初回終了後60日以上の間隔をおいて1歳後に1回接種			
	2回（1歳以降） ※ 60日以上あけて接種			
	1回（2歳以降）			
◎ロタウイルス	ロタリックス 2回	1回目接種は出生後14週6日までに接種、4週間以上あけて2回目	生後6週から24週まで	個別
	ロタテック 3回	1回目接種は出生後14週6日までに接種、4週間以上あけて2回目、3回目	生後6週から32週まで	個別

◎は生ワクチン、○は不活化ワクチンです。

※1 子宮頸がんワクチンは、国の指導に基づき、平成25年7月より、一部で報告例のあった持続的な痛みとワクチンの因果関係を適切に情報提供できるまでの間、積極的な接種勧奨は差し控えています。

★ 予防接種の会場について

接種方法によって会場が異なります。

■ 集団接種:市保健福祉センター9階

■ 個別接種:0歳児・・・県立釜石病院で接種できます。

1歳児以上・・・釜石のぞみ病院、釜石整形外科クリニック、藤井クリニック、せいてつ記念病院及び釜石厚生病院を除く、市内の各医療機関で接種できます。

◇ 水痘 1～3歳児・・・県立釜石病院、国立病院機構釜石病院、釜石しょうけいクリニックで接種できます

★ 接種時期に関する注意点

対象月齢（年齢）に該当する期間は、定期予防接種として無料で受けられますが、期間を過ぎてしまうと任意接種となり接種費用がかかりますので、計画的に、予防接種を受けましょう。

【任意接種（自己負担）】

接種費用は原則として自己負担となります。医療機関によって接種費用が異なりますので、各医療機関にお問い合わせください。特定の任意予防接種を助成する場合には、市の広報誌やホームページなどでお知らせします。

予防接種名	症状	接種時期と回数
◎ おたふくかぜワクチン	おたふくかぜは、感染すると耳下腺が腫れて痛み、合併症として高熱やけいれんを伴う無菌性髄膜炎を起こすことがあります。	1歳以降に1回 (2回接種推奨)
○ インフルエンザワクチン	インフルエンザに感染すると、合併症として気管支炎、肺炎や急性脳症を発症することがあり、死に至ったり、重い障害が残ったりする場合があります。	生後6か月から接種可能、13歳未満は2～4週間の間隔で2回接種。 13歳以上は1回

◎は生ワクチン、○は不活化ワクチンです。

注) 任意接種のおたふくかぜ（1歳児）について、令和2年4月より接種費用の助成を行っております。詳細は健康推進課までお問い合わせください。

■ 小児科のある病院・医院

釜石医師会 (TEL23-7875)

病院・医院名	所在地	電話番号
国立病院機構釜石病院	定内町4-7-1	23-7111
岩手県立釜石病院	甲子町10-483-6	25-2011
釜石しょうけいクリニック	甲子町10-268-1	27-8571

■ こども救急相談電話

県医師会では、看護師による「こども救急電話相談」を受け付けています。

- * 相談時間 19:00～23:00（年中無休）
- * 電話番号 019-605-9000 又は #8000
(PHS・ダイヤル式回線電話・IP電話をご利用の方は019-605-9000へおかけ下さい)
- * 相談内容 小児科経験のあるベテランの看護師が、子どもの病気、事故への応急処置方法等に関し、助言を行います。